

平成22年度 九州大学大学院経済学府経済工学専攻修士課程  
入学試験問題（社会人特別選抜）

小論文

次の3問の中から1問を選択し解答しなさい。

- 問1 我が国では、就労世代の低所得層に対する貧困削減政策として、近年どのような政策の有効性が指摘されているか。現状の我が国の社会保障制度における給付や負担の特徴を踏まえたうえで論じなさい。(1つの政策だけに限定せず2つ以上の政策をとりあげること。)
- 問2 日本政府の財政赤字を解消するための方策についての考え方には、いわゆる成長路線派と増税派があるとされる。この二つの考え方についてそれぞれ説明した後に、あなた自身の考えを述べなさい。
- 問3 「日本型」雇用システムの特徴は、「職務という概念が希薄なこと」にあり、その雇用契約の法的性格は、「一種の地位設定契約あるいはメンバーシップ契約と考えることができる」という考え方があります。日本の企業での賃金の決め方や雇用のあり方、職場での働き方などのどれかに具体的に言及しながら、このような考え方がなされる理由（あるいは根拠やその背景）について論じなさい。